



三甲ゴルフ倶楽部 ジャパンコース

JGA ゴルフ規則（2019年施行）と下記のローカルルールを適用する

ローカルルール

- ① アウトオブバウンズ（OB）の境界は、白杭をもって標示する。
OBを超えて他のホールへのインバウンズ部分に止まっていたとしてもOBである。
第1打目がOBになった場合、前方特設 TEE より（プレーイング 4 で）プレーすることができる。
- ② プレーヤーの球が見つからない、あるいはアウトオブバウンズであることが分かっている、または事実上確実な場合、そのプレーヤーはストロークと距離に基づいて処置するのではなく、次のように処置することができる。
2打罰を受け、プレーヤーはこの救済エリアに元の球か別の球をドロップすることによって救済を受けることができる。（JGA ローカルルールひな形 E-5 参照）
- ③ ペナルティーエリアの限界は赤杭または赤線をもって標示する。また、その岸を構成する石垣等は、コースの不可分の部分とし、線と杭が併用されている場合は線がその限界を標示する。
- ④ ペナルティーエリアのための指定ドロップ区域が設置されている場合、救済の選択肢の1つとして、1打罰のもと指定ドロップ区域でドロップすることができる。
- ⑤ 修理地は、青杭または白線をもって、その限界を標示しプレー禁止の区域とする。
パッティンググリーン上、あるいはフェアウェイの長さかそれ以下に刈ったジェネラルエリアの部分にあるヤーデージ用にペイントされた線は修理地とする。
但しヤーデージ用のペイントがプレーヤーのスタンスにだけ障害となる場合、障害は存在しない。
コース内にある排水路（溝）は、ジェネラルエリア内の動かさない障害物である。
カート道路に沿って設置されている排水路は、動かさない障害物として扱い、そのカート道路の一部である。
- ⑥ No.16の防球ネット（No.14との間）は、動かさない障害物とし、その障害物の上を越えたり、中を通さずにニヤレストポイントを決めなければならない。
- ⑦ グリーン付近の扇風機は、臨時の動かさない障害物とする。
ジェネラルエリアにある球とホールとの間のプレー線上に、臨時の動かさない障害物がある場合、その球を拾い上げ、ホールとの距離を保ったまま、ホールに近づかずに障害物の介在が避けられるジェネラルエリア内でドロップすることができる。（JGA ローカルルールひな形 F-23 参照）
- ⑧ 距離計測器は高低差を表示されるものでも使用することができる。
- ⑨ すべてのグリーン上において、パター以外のクラブの使用は禁止とする。

ローカルルールに追加また変更がある場合、掲示板にて告知する。

注 意 事 項

- 1 ハーフラウンドのプレー時間は、2時間10分以内とさせていただきます。
(先行組との間隔を不当にあけないよう注意してください。)
- 2 自動カートは人に反応致しません。カート道を歩行する際は十分に御注意のうえ歩行願います。
- 3 グリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とさせていただきます。
- 4 OUTスタートは5分前、INスタートは10分前にはカート周辺に待機願います。
- 5 安全の為、バンカーは低い箇所から御昇降願います。
- 6 喫煙はティエグラウンド周辺のみとさせていただきます。(くわえタバコでの練習は厳禁)
- 7 悪天候によるプレーを中断時は、安全を優先するためキャディの指示に従い避難願います。